

SZACの南山梨と町の観光資源の利活用等に関する官民連携協定締結！



右：佐野町長、中央：SZAC 南山梨 矢崎代表理事、左：SZAC 南山梨 佐野事務局長

一般社団法人SZAC南山梨と、南部町の観光資源の利活用及び集客・PRに関する協定の締結式を行いました。同法人は、地域内の飲食店、宿泊事業者、レジャー関連事業者等が集まり令和3年に組織された、地域合同組織です。

本町を含めたら町からなる「峡南地域」を県外や海外の方にも分かりやすいよう、「南山梨」と名付け、モノづくりやこの地域ならではの体験を通して、南山梨を盛り上げPRするための様々な活動を行っています。



SZAC 南山梨についてはこちら

まずは連携の一環として、町のふるさと納税へのツアーや体験系返礼品の追加、そして「南部の火祭り」等のこれまでPR用のコンテンツ化ができていなかった、特色あるイベントの動画コンテンツの制作・発信等を目標としています。

その他、SZAC南山梨について詳しく述べ、左のQRコードからご覧ください。

中では町の観光分野の振興における様々な意見が交わされました。

この協定により、町の観光機能の充実と関係人口の増加等を目指して、町と同法人が一体となって事業を進めていく予定です。



協定は電子調印(CloudSign)にて締結されました。

「南部町PR大使」の制度を新設しました！

町では、令和7年度より「南部町PR大使」の制度を新たに創設いたしました。

この制度は、南部町のPRに資する人材及びキャラクターを「南部町PR大使」として委嘱し、町の魅力を発信することで関係人口・移住人口及び観光客等の増加促進を図るものです。

この度、それぞれの分野の第一線で活躍されている、南部町に縁のある4名の方々に、委嘱させていただく運びとなりました。8月15日に開催される「南部の火祭り」本会場において、委嘱式を行う予定です。



県の「やまなし大使」としてSNSで南部町を専門にPR！



南部町立図書館名誉館長で公式キャラ「タケノコマン」の作者！

南部町立図書館の名誉館長で南部町の親でもある、世界的絵本作家の宮西達也さん。「自身のルーツである南部町に特化したSNS発信を行っている、「やまなし大使」の戸栗修さん。「タケノコ王」として数々のテレビ番組に出演し、南部町の山林でもタケノコ栽培を行っている、風岡直宏さん。『南部町歌』の歌手であり毎年12月の文化ホールコンサートでもお馴染みの、南部町出身メソソープラン歌手、望月友美さん。個性的な皆様のプロフィールについては、町の特設ページで紹介させていただいているので、こちらご覧ください。



『南部町歌』でお馴染み、町出身のメソソープラン歌手！



南部町の山でも栽培している、日本一有名なタケノコ農家！

